

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2023年 6月 16日

都道府県知事
(大分県知事)~~広瀬 勝貞~~ 殿
佐藤 樹一郎

提出者

住 所 大分県津久見市大字下青江3891番地

氏 名 龍南運送株式会社

代表取締役社長 古手川 哲

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0972-82-5281

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称

龍南運送株式会社 日出レミコン工場

事業場の所在地

大分県速見郡日出町大字大神字葦ヶ迫9667-2

計画期間

2022^年4月1日～2023^年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類

窯業・土石製品製造業

② 事業の規模

35,900万円

③ 従業員数

16名

④ 産業廃棄物の一連
の処理の工程

工場廃棄物

収集運搬業者依頼

最終処分業者依頼

(汚泥は生コンプラント洗浄により発生)

(汚泥はセメント工場にて焼却処分)

(コンクリートくずは戻り生コンにより発生)

コンクリートくずは破碎処分)

(日本工業規格 A列4番)

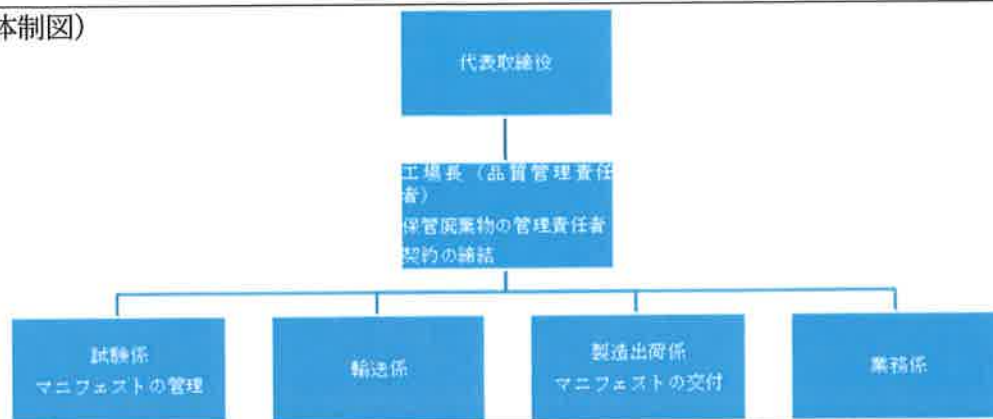
-5.6.16

14-6

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	コンクリートくず
	排 出 量	91.75 t	1060.696 t
	(これまでに実施した取組) 1. 乾燥状態をあげること 2. 残コンの処理を徹底すること 3. 戻りコンが大量に発生した		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	コンクリートくず
	排 出 量	400 t	500 t
	(今後実施する予定の取組) 1. 上記1.2を加え下記の取組を実施する 2. 戻りコン、残コンをブロック製作に活用する 3. 現場代理人と打合せを密にして戻りコンクリートを減らす		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 戻りコン、残コン (コンクリートくず、ブロック製作) 生コンスラッジ (汚泥)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 戻りコン、残コン (コンクリートくず、ブロック製作) 生コンスラッジ (汚泥)

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	コンクリートくず
	全 処 理 委 託 量	91.75 t	1060.696 t
	優良認定処理業者への処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への処 理 委 託 量	91.75 t	1060.696 t
	認定熱回収業者への処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処 理 委 託 量	t	t
	(これまでに実施した取組) 1. 乾燥の状態をあげること 2. 戻りコン、残コンの処理を徹底すること		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	コンクリートくず
	全 処 理 委 託 量	400 t	500 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	400 t	500 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 1. 湿ったスラッジは運搬依頼しない 2. 戻りコン、残コンはJ I S外品として提供する 3. 残コンをブロック作製に活用する 4. テストピースガラは花壇縁石として提供する 5. 現場代理人と打合せを密にして戻りコンクリートを減らす		
	※事務処理欄		